

# インフラ整備70年 講演会(第66回)

～戦後の代表的な100プロジェクト～

## 神戸港

～ 阪神・淡路大震災を乗り越えて世界のハブ港湾へ ～

### <講演内容>

1. 大規模埋立による新たな港湾建設と神戸のまちづくり
2. 阪神・淡路大震災からの復興
3. 国際コンテナ輸送のハブとしての神戸港、そして未来へ

### <講演者>

菊地身智雄 (一社)港湾荷役システム協会 会長／元国土交通省 技監・港湾局長  
長谷川憲孝 神戸市 港湾局長  
成瀬英治 NPO法人近畿みなとの達人 理事長／元国土交通省 近畿地方整備局 副局長

写真提供:近畿地方整備局

2026年 1月27日 (火)

講演会:16:00～18:00 意見交換会:18:00～19:00

場 所:政策研究大学院大学 想海樓ホール (会場・WEBのハイブリット形式)

定員:会場 200名 WEB 1000名

主催:(一社)建設コンサルタンツ協会 後援:(公社)土木学会

神戸港は、「務古水門」「大輪田の泊」と呼ばれていた古くから中国大陸や朝鮮半島の港と交流し、平安時代には平清盛による「経ヶ島」の築造など、国際貿易の拠点として発展してきた。1868年の開港後は、人・物・情報が行き交う拠点として、また、国際貿易港として世界を代表する港に発展してきた。

また、「山、海へ行く」といわれたポートアイランド及び六甲アイランドの建設に代表されるように、神戸市の街づくりは神戸港とともにあった。

1995年1月の阪神・淡路大震災では壊滅的な被害を受けたが、関係者の多大な尽力によりわずか2年間で施設復旧を完了した。

本講演では、神戸港が街づくりとともに歩んだ道のりや阪神・淡路大震災という未曾有の災害からどのように立ち上がったのかについて振り返りつつ、将来にわたって神戸港が世界のハブ港湾であり続けるための課題について報告する。

(本講演会は、建設コンサルタンツ協会CPDプログラムとして認定されております)

## インフラ整備70年講演会(第66回)

神戸港 ～ 阪神・淡路大震災を乗り越えて世界のハブ港湾へ～

### 《講演》

菊地身智雄 (一社) 港湾荷役システム協会 会長/元国土交通省 技監・港湾局長  
長谷川憲孝 神戸市 港湾局長  
成瀬英治 NPO法人近畿みなとの達人 理事長/元国土交通省 近畿地方整備局 副局長

### 講演会申し込み方法(変更がありますのでご注意ください)

- 会場(講演会2000円・意見交換会2000円)、WEB(講演会無料)どなたでも申し込みできます。
- お申し込みは協会HP (<https://www.jcca.or.jp/infra70new/reserve/>) よりお願いします。

### 【注意事項】

- お申し込みは先着順となります。定員に達した時点で締め切りとなります。
- 申込後に完了通知メールが送付されます。送付されない場合はメールアドレスに不備がありますので、再度、申込手続きをお願いします。
- 申込時の個人情報<sup>※</sup>はインフラ整備70年講演会に関する事項のみに使用し、第三者には提供しません。
- 許可なく講演内容の録画・録音による転用等<sup>※</sup>はご遠慮頂きますようお願いいたします。

### <会場参加について>

- 申込完了者は、**1/20(火)までに**下記口座へ会費振込をお願いします。  
**三井住友銀行 飯田橋支店(888) 普通口座 7379944**  
**イッパ ンシャダ ノウジ ソクセツコンサルタンツキョウカイコウシュウカイヨウグチ**  
(複数名分の振込を行う場合、対象者名の一覧を下記の間合わせ先メールにご連絡をお願いします)

### <WEB配信について>

- 申込完了者には、ZOOM入室URL(事前登録用)を講演当日の前日までに送付させていただきます。
- 受講証明書が必要な場合は必ず個人単位で申込みください(複数名での視聴は申込者のみが証明書の発行対象となります。申込みデータとのCHKを行います)

問合せ先 E-mail: [infra70@jcca.or.jp](mailto:infra70@jcca.or.jp)

### 「インフラ整備70年」講演の目的

20世紀後半から今日までの70年間は、我国のインフラ整備事業が最も広汎かつ大規模に進められた時期であり、現在の我国社会が享受しているインフラサービスの過半がその時期に新たに整備されたり大改良を加えられたりした事業の成果そのものであると<sup>※</sup>いって過言ではありません。それらの事業の記録はさまざま形で残されていますが、それに関わった人々の声を聴く機会は少なくなっています。

今般、(一社)建設コンサルタンツ協会では、戦後のインフラ整備事業の代表的な事例に直接、間接にかかわった方々からその経験や見聞を講演していただき、それを記録することで、インフラ整備の意義や携わった人々の偉業を、コンサルタント技術者にはもちろん、広く一般社会に伝えたいと思っています。

そのため、(一社)建設コンサルタンツ協会本部に「戦後インフラ整備事業研究会」を設置し、各種の事業の中から100プロジェクトを選び、インフラストラクチャー研究会の協力を得て、それらについての講演会を開催するものとなりました。

\*建設コンサルタンツ協会では、これまでの講演概要資料及び今後の予定を協会HPにて公開しています。また、各講演会の概要資料は、協会広報誌“Consultant”別冊として発行予定です。

<次回講演会予定> 第67回講演会 2026年3月4日(水) 札幌市民交流プラザ・クリエイティブスタジオ(会場・WEB併用)

テーマ: 道央圏の道路網整備と北海道開発～世界の北海道を目指して～

講演者: 橋本 幸 元国土交通省北海道局長  
谷村 昌史 元国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所長  
佐藤 謙二 元北海道開発局建設部長  
栗原 則夫 元日本道路公団札幌建設局 工事長  
高橋 清 北見工業大学 教授  
長井 宏平 北海道大学大学院 教授 他